

# 練馬区体育協会 ニュース



加盟 (財) 東京都体育協会

創立 昭和24年10月(1949)

第41号

発行 昭和63年 5月20日

## 第六回光が丘ロードレース大会

一、〇〇〇余名の老若男女

光が丘公園にて  
健脚を競う



日時 十一月二十九日(日)  
場所 都立光が丘公園内外・周囲  
コース

主催 練馬区体育協会

共催 練馬区教育委員会

後援 朝テレビ東京

協賛 日本ゴム協

雪印乳業協

主管 練馬区陸上競技協会

好天にめぐまれ、午前九時二十分開会式を挙行、奥山大会会長の力強い挨拶をして、就任後始めての岩波区長より、全国的規模の本大会に参加された多くの選手皆さんの英姿に接し、心が躍動しております。早速頑張ってくださいと激励の挨拶をいただき、定刻九時五十分、岩波区長スターターの号砲一発により競技が開始された。順調に競技が進行し、二種目に大会新記録が生れたことは、年々選手の層が厚くなった結果であり、全体的にレベルアップされている。本大会運営にあたり関係役員はもとより審判員の皆様並びに公園関係者のご協力を心から感謝を申し上げます。尚本大会に光が丘西武の協賛がありました。ありがとうございました(参加選手一〇〇〇名)

◎一般女子四〇才未満五K

優勝 佐藤良子

二十分五十三秒

二位 青柳淑子 日本電気玉川

二十一分〇五秒

三位 太田潤子

二十一分十五秒

◎一般女子四〇才以上五K

優勝 菅原真澄 城北クラブ

二十一分十一秒

二位 平田トシ子 妙正寺公園

JC二十一分五十三秒

三位 大野キヌ子 光が丘OSク

二十二分二十七秒

◎一般男子四〇才未満五K

優勝 熊沢裕彦 凸版印刷板橋

十五分四十九秒

二位 青木 直 日本電気玉川

十五分五十九秒

三位 込江 広 新宿陸友会

十六分〇二秒

◎一般男子四〇才代五K

優勝 南雲重男 日石

十五分五十六秒

二位 野口元 横浜瀬谷走友会

十五分五十九秒

三位 戸村義勝 日本電気

◎一般男子五〇才代五K

優勝 宮川 雅

十七分二十九秒

二位 田中浜男 妙正寺公園

Jク 十七分三十三秒

三位 秋田 駿 雪印乳業横浜

十七分四十一秒

◎一般男子六〇才以上五K

優勝 堀内克己 神奈川マスタ

一ズ 十八分十二秒

二位 佐藤義衛 日本電気

十八分五十三秒

三位 氏家登見雄 横浜旭走友

- 会 十九分〇九秒
- ◎一般女子四〇才未満一〇K  
優勝 重光寿子 文部省走友会  
三十八分五十七秒
- 二位 岩沢待寿栄 武蔵野高  
三十九分四十五秒
- 三位 柳下正江 武蔵野高  
四十分二十二秒
- ◎一般女子四〇才以上一〇K  
優勝 後藤 翠 城北クラブ  
三十九分三十九秒
- 二位 谷三代子  
四十一分十九秒
- 三位 田中麗子 妙正寺公園  
Jク 四十三分十八秒
- ◎一般男子三〇才未満一〇K  
優勝 河島一仁 清寧  
三十二分十二秒
- 二位 鈴木 実 凸版印刷  
三十二分四十一秒
- 三位 三瓶清二 城北クラブ  
三十三分三十三秒
- ◎一般男子三〇才代一〇K  
優勝 林 正敏 青梅若草 RRC  
三十二分五十七秒
- 二位 石橋格司 不忍池 A C  
三十三分〇四秒
- 三位 渋谷 昇 三菱地所  
三十三分五十五秒
- ◎一般男子四〇才代一〇K  
優勝 ロバートポールソン  
多摩川上水 R C  
三十四分三十二秒
- 二位 加藤泰彦  
三十四分四十秒



岩波区長の挨拶

練馬区体育協会関係者合同新年会

- 三位 乾 政義 練馬区役所  
三十四分四十三秒
- ◎一般男子五〇才以上一〇K  
優勝 多田睦夫 I H I 瑞穂  
三十四分四二秒
- 二位 田中嘉慶 久保田鉄工 K K  
特別賞  
最高年令者鈴木包夫(七十五才)  
遠来者 佐々木 勉(宮城県)
- 三位 矢内茂三 城北ナイター  
三十五分二十四秒

新春を迎え恒例の合同新年会を一月二十三日午後六時から豊島園内「ボッポ」において来賓及加盟二十七団体、三十一競技の約二百人が参集して盛大に開催された。天野理事長の司会、野口副会長が開会の言葉、奥山則男会長が「都民大会等全競技団体の活躍と協力を感謝し、体協法人化達成に向けて一層の努力と、練馬の社会体育発展のために、各団体総力をあげて頑張ろう」と力強い挨拶があった。続いて昨年度長選挙で当選した岩波三郎区長より区長選の御礼と永年の体育行政への協力に心から感謝し、今後遅れている体育施設等の整備拡充に向けて全力投球しますとの熱弁に全員の大喝采が鳴りひびいた。そして下田迪雄教育長より区長の意を体し、社会体育行政に全力を傾注し、協会皆様のご期待に添うべく努力したいと力説してこれ又全員から拍手が送られる。ここで奥田真輔副会長の威勢のよいおんどで乾杯を行った。各参加三十一団体会長の紹介を會長みづからしていた吉田公一卓球連盟会長が代表して挨拶を述べたところで橋区議会議長(銃剣道連盟会長)が駆けつけて力強いご祝辞があり宴に入っている。続いてカラオケ大会は富田、森野両常任理事の司会で進められた。従来カラオケ代表は各団体順番に選出していたが本日から各団体一名の申

真 栄 接 骨 院

練馬区旭町3-32-19

奥 田 真 輔

☎ 930 - 4755

込せし抽選で選手を決めることとし、さすがエース級、盛況であった。そして待望のオクシオン大会(出品物は出席者の寄贈)は本間松井岡副理事長の元気なかけ声で進行され下田教育長が第一番に協力していただき約百点余の品物がまたたく間に売り切りとなった。午後九時熱気と興奮のうちに終了した。

新年会収益 一七二、五〇〇円  
オクシオン 一七六、〇〇〇円  
総合計算額 三四七、五〇〇円  
以上の金額は、体協法人他募金に繰入れました。 天野

第四十回 練馬区民大会

ローラースケート競技

日時 十一月二十三日

場所 光が丘夏雲公園

- 小学生女子二年以下一〇〇米
  - 一位 雨宮ちづる
  - 二位 古謝 潤子
  - 三位 降田 瞳
- 小学生女子三〜四年二〇〇米
  - 一位 今村 恭子
  - 二位 河原 千夏
  - 三位 相原 知勢
- 小学生女子五〜七年二〇〇米
  - 一位 堀田 宏美
  - 二位 宮沢 絵美
  - 三位 石塚美由紀
- 小学生男子二年以下二〇〇米
  - 一位 梅森 輔太
  - 二位 海老根哲夫

- 三位 諸星 直
- 小学生男子三〜四年二〇〇米
  - 一位 石塚 孝行
  - 二位 武森 尚昭
  - 三位 豊田 和徳
- 小学生男子五〜六年三〇〇米
  - 一位 小林 輝樹
  - 二位 石井 定行
  - 三位 武森 友一

●中学生女子二〇〇米

- 一位 増村 和美
- 二位 万年 明子
- 三位 富木 美佳

●中学生男子三〇〇米

- 一位 梅村 十三
- 二位 加藤 和英
- 三位 高橋 正幸

●高校、一般女子二〇〇米

- 一位 宮島 純子
- 二位 関口喜美子
- 三位 風間美由紀

●高校、一般男子五〇〇米

- 一位 増村 嗣郎
- 二位 梅森 宣夫
- 三位 海原 治

参加 女子 五〇名

男子 四一名

ローラースケートは、世界のほとんどの国で行われている「スポーツ」です。ヨーロッパ、アメリカ、南米、アジア、オーストラリア、アフリカの全大陸で行われています。競技は「スピード」「フィギュア」「ホッケー」の三競技で国際ローラースケート連盟が統轄し

ています。世界、アジア、日本の選手権大会が開催されています。一九九二年のスペイン、オリンピックにはEX種目として採用されます。ローラースケートの特徴はあらゆるスポーツの基礎づくりになる運動です。若者男女を問わずどこでも楽しめる「スポーツ」です。

サッカー競技

期日 七月十二日(日)、十二月十二日(日)

場所 中大グラウンド跡地及び区立

十一小学校校庭

参加人員 男 六四二名

女 二、三七六名

各都大会の日程が順調に消化されたが、少年の部が悪天候の影響を受け、やっと十二月十二日終了、一般の部、少年の部ともスピードがあつて相手チームに走り勝つたチームが上位を占めたが、各チームの実力の差は紙一重といえよう。選手一人一人がその責任を果たすとともに、協力し合い助け合つて良いチームワークをつくるよう一層の努力をしていただきたい。

●少年の部二部(五年生以下)

- 優勝 練馬フットボールクラブ
- 二位 田柄二サッカークラブA
- 三位 練馬小サッカークラブ

●少年の部(一部) 六年生

- 優勝 豊玉東東サッカークラブ

- 二位 練三少年サッカークラブ
- 三位 光和イレブン
- 一般の部
  - 優勝 F C 大泉突撃隊
  - 二位 タックス
  - 三位 F C 光が丘

スキー競技

月日 昭和六十三年二月

場所 長野県木島平スキー場

種目 大回転競技

●女子一部(三〇才未満)

- 一位 小宮 陽子 一、〇一、五四
- 二位 村越 尚江 一、〇八、〇〇
- 三位 石坂あづさ 一、〇九、四三

●女子二部(四〇才未満)

- 一位 塚田 幸子 一、一六、六八

●女子三部(四〇才以上)

- 一位 橋本 栄子 一、二二、八八
- 二位 宇賀治展子 一、二八、八一

●男子一部(三五才未満)

- 一位 林 利明 五五、三七
- 二位 秋保 昭弘 五六、八九
- 二位 橋本 定重 五六、八九

●男子二部(三五才〜四五才未満)

- 一位 加辺 近司 五四、六九
- 二位 岸 清 五五、六八
- 三位 大橋正勝 一、〇三、九四

●男子四部(五五才以上)

- 一位 橋本定吉 一、一二、六八
- 二位 藤沢秀樹 一、一三、九二
- 三位 斉藤 隆 一、二一、〇五

参加選手六九名。悪天候のため記録には延びなかったが、幸い事故なく終了、スキー場及関係者のご協力を感謝いたします。(古巣谷)

<p>宮崎塗装店</p> <p>練馬区高松 4-7-29</p> <p>宮崎武雄</p> <p>☎ 970-5716</p>	<p>幸楽</p> <p>練馬区旭町 3-31-23</p> <p>平井正夫</p> <p>☎</p>
----------------------------------------------------------------	-----------------------------------------------------

アイススケート競技

月日 二月二十一日

場所 東伏見アイスアリーナ

●フィギュア一部(少年の部)

- 一位 尾形クロディア二五、八
- 二位 高橋 位枝 一九、二
- 三位 遠藤 理奈 一七、五

(一般の部)

- 一位 浅沼 昌志 三〇、四
- 二位 阿部 光子 二三、五
- 三位 磯部 知香 二一、八

●フィギュア二部(少年の部)

- 一位 大路 昭博 二一、七
- 二位 原田 明大 一一、二
- 三位 桜井 貴之 一〇、五

(一般の部)

- 一位 大路 康子 一三、五
- 二位 鎌田 真子 一一、二
- 三位 真智喜美子 一一、六

●スピード一部

- (小一) 小三 三〇〇米
- 一位 野沢真希 一分十五秒六

(大会記録)

- 二位 高橋 求充 一、十七、二
- 三位 渡辺直之 一、十八、三
- (小四) 小六 五〇〇米
- 一位 渡辺弘隆 一、三七、〇
- 二位 山下 誠 一、四三、一
- 三位 桜井貴浩 一、四三、六
- (一般) 五〇〇米
- 一位 渡辺 徹 一、〇九、五

(大会新記録)

- 二位 鶴見展哉 一、一一、〇
- 三位 高林雄次 一、一五、四

●スピード二部

(少年) 一〇〇米

- 一位 岸本 人 二〇、五一
- 二位 堀内 聖己 二一、二七

(大会新記録)

- 三位 小池 秀明 二五、〇
- (一般) 一〇〇米
- 一位 辻 楠雄 一九、〇四

(大会新記録)

- 二位 高沼 忍 二〇、〇
- 三位 加藤 弘樹 二二、〇一

(大会新記録)

- 三位 加藤 弘樹 二二、〇一

空手道競技

日時 十一月十五日(日)九時三十分  
場所 練馬区立総合体育館  
参加選手 組手三〇九名  
型 二三五名

●団体戦(組手)

- 優勝 武徳会 A
- 準優勝 尚心会
- 三位 武盆会心武館 A

○有段者の部

- 優勝 常心門 A
- 準優勝 武徳会 A
- 三位 日大

○有級者の部

- 優勝 武徳会心武館 E
- 準優勝 武徳会 A
- 三位 武徳会心武館 A

●個人戦

- 一般男子有段者の部
- 優勝 渡辺 薫(武)
- 準優勝 宮越 雄一(武)

- 三位 井出 匡泰(武)
- 三位 中嶋 豊(練)

○一般女子の部

- 優勝 小原可奈子(武)
- 準優勝 須藤まゆみ(目)
- 三位 水尻 恭子(目)

○一般男子有級者の部

- 優勝 大橋 渡(目)
- 準優勝 マホコウラ(武)
- 三位 鎌田 浩二(武)
- 三位 高橋 修一(武)

○少年男子の部

- 優勝 丸 潔(武)
- 準優勝 陶山 康(武)
- 三位 徳田 直也(武)
- 三位 今溝 昭夫(尚)

○少年少女の部

- 優勝 池田 亜衣(常)
- 準優勝 山岸 妙子(常)
- 三位 小川 悦代(常)
- 三位 運沼 深雪(常)

○中学生男子の部

- 優勝 中井 康介(練)
- 準優勝 横山 稔(武)
- 三位 稲垣 昌之(武)
- 三位 清水 将之(武)

○中学生女子の部

- 優勝 関 朋子(武)
- 準優勝 田中のり子(武)
- 三位 下田 紀子(武)

○小学生高学年男子の部

- 優勝 柳沢 剛(武)
- 準優勝 佐藤 徹也(武)
- 三位 土佐樹彦(武)
- 三位 小沼 真夫(武)

○小学生高学年女子の部

- 優勝 福井 由夏(輝)
- 準優勝 池田 知美(輝)
- 三位 笹 真由美(輝)

○小学生中学年の部

- 優勝 太刀川尚広(武)
- 準優勝 真田 大助(武)
- 三位 船越 公一(武)
- 三位 大久保達人(武)

○小学生低学年の部

- 優勝 山王 一夫(武)
- 準優勝 土佐 英彦(武)
- 三位 榎本 雅樹(武)
- 三位 宥免 頼道(尚)

●個人戦(型)

- 一般男子有段者の部
- 優勝 渡辺 薫(武)
- 二位 横瀬 幸男(尚)
- 三位 宮越 雄一(武)

○一般女子の部

- 優勝 後藤まゆみ(目)
- 二位 赤坂 紀子(尚)
- 三位 井原木陽子(尚)

○一般男子有級者の部

- 優勝 大塚 和人(常)
- 二位 高橋 修一(武)
- 三位 喜多見源太郎(武)

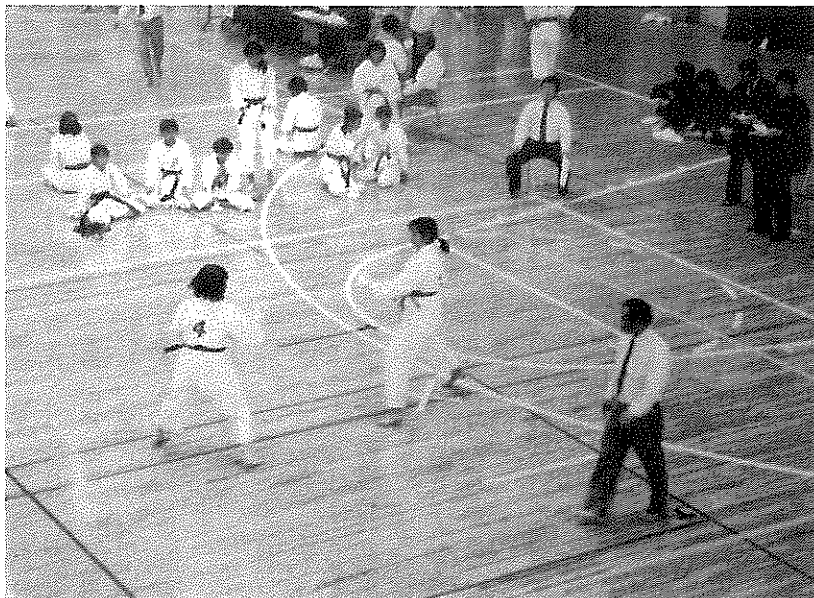
○少年男子の部

- 優勝 田端 将之(武)
- 二位 丸 潔(武)
- 三位 竹田 勝雄(武)

○少年女子の部

- 優勝 池田 亜衣(常)
- 二位 並木みずほ(尚)
- 三位 山岸 妙子(常)

<p>原本接骨院</p> <p>原 士 雄</p> <p>練馬区大泉町 3-8-12</p> <p>☎ 921-3355</p>	<p>後藤接骨院</p> <p>後 藤 克 惺</p> <p>練馬区立野町 10-32</p> <p>☎ 診 928-5522</p> <p>自 929-7329</p>	<p>弓丹専門店</p> <p>ASAHI-ARCHERY</p> <p>アサヒ三興工業株式会社</p> <p>取締役社長 小沼 英 治</p> <p>豊島区南大塚 3-23-3</p> <p>☎ 986-2301</p>	<p>クリスティー</p> <p>渋谷区神宮前 1-16-1</p> <p>宮 本 真 太 郎</p> <p>☎ 401-2866</p>
------------------------------------------------------------------	---------------------------------------------------------------------------------------	-----------------------------------------------------------------------------------------------------------------	-----------------------------------------------------------------------



- 中学生男子の部
  - 優勝 徳田(信也)(武)
  - 二位 八巻 隆浩(武)
  - 三位 児玉 賢二(武)
- 中学生女子の部
  - 優勝 中村 真実(尚)
  - 二位 萩元喜美子(武)
  - 三位 関 朋子(武)
- 小学生高学年の部
  - 優勝 佐藤 徹也(武)
  - 二位 中村 友紀(尚)
- 小学生低学年の部
  - 優勝 中村 桂(尚)
  - 二位 佐藤 忍(武)
  - 三位 山王 一夫(武)
- 小学生中学年の部
  - 優勝 穴戸 理紗(武)
  - 二位 本橋 輝雄(武)
  - 三位 大久保 遼人(武)
- 三位 萩元 剛(武)
- ※(武)武徳会、(常)常心門、(日新)日新館、(日)日大

(練)練剛会、(尚)尚心館、(輝)輝峰会

**軟式野球競技**

月日 昭和六十二年八月九日、十一月八日

場所 東台球場、北大泉球場、光ヶ丘球場

- 優勝 練馬バイレーツ
- 準優勝 ホワイトヤンキーズ
- 三位 石神井クラブ
- 最優秀選手 吉田公紀選手
- 敢闘選手 斎藤記史選手

**卓球競技**

月日 十一月二十二日、二十三日、二十九日

場所 区立総合体育館

- ◎男子ダブルス
  - 優勝 小関、宮本(卓栄会)
  - 二位 伊藤、大亀(卓栄会)
  - 三位 浦辺、原田(石神井)
  - 三位 渡辺、笠原(卓栄会)
- ◎女子ダブルス
  - 優勝 秋場、長岡(KHC)
  - 二位 仲山、角野(フェニックス)
  - 三位 生田目、今野(ベガサス)
  - 三位 磯、岩田(西ク)

三日間、八九〇名の参加者があり、今回から卓球台を三台増し、二十一台で競技したので、試合進行がスムーズに出来たが、ダブルスで参加資格のない選手が出場したのを失格にしたが、あと味の悪い思

いをした。フェアプレーで行こう。吉浦

**軟式庭球競技**

月日 九月六日、二十七日

場所 区立庭球場外中学校コート

- ◎団体戦
  - 中学男子の部
    - 優勝 練馬東A
    - 二位 関二B
    - 三位 石神井南A
    - 三位 学園B
  - 中学女子の部
    - 優勝 中村B
    - 二位 関二中
    - 三位 関四B
    - 三位 豊A
- 一般男子の部
  - 優勝 井草ク
  - 二位 羽沢A
  - 三位 桑門B
  - 三位 桑門A
- 一般女子の部
  - 優勝 石神井台
  - 二位 羽沢
  - 三位 高野台A
  - 三位 小竹A

- ◎個人戦
  - 男子一部の部
    - 優勝 長谷川、藤原(関町)
    - 二位 田淵、加藤(井尊)
    - 三位 川角、赤津(どよたま)
    - 三位 佐藤、小杉( )
  - 成年男子の部
    - 優勝 吉野、古賀(桑門)
    - 二位 飯島、永井(桑門)

優勝 吉野、古賀(桑門)  
二位 飯島、永井(桑門)

<p>名倉堂 鈴木接骨院</p> <p>練馬区北町1-37-9 TEL 559-4555</p> <p>鈴木孝英</p>	<p>有限会社 早宮スポーツ</p> <p>練馬区早宮2-2-37</p> <p>篠 規夫 TEL 931-1125</p>
--------------------------------------------------------------	----------------------------------------------------------------

三位 舟崎、中沢(石神井台)  
 三位 赤羽、山口(豊中、早宮)

壮年男子の部  
 優勝 赤尾、棚橋(桑門)  
 二位 平野、鷺尾(桑門)  
 三位 池田、古田(小竹)

女子一部  
 優勝 遠藤、福島(石神井台)  
 二位 野口、都倉(小竹)  
 三位 酒谷、佐々木(高野台)  
 三位 進藤、丸井(高野台)

女子二部  
 優勝 野島、八幡(とよたま)  
 二位 塩原、金野(とよたま)  
 三位 宮本、仲沢(小竹)  
 三位 小久保、古賀(田柄)

ライフル射撃競技  
 月日 十月十日、十八日、  
 十一月二十九日

場所 総合体育館及明電射撃場  
 ●ARP六〇  
 優勝 國分 哲雄 五八四点  
 二位 山田香太郎 五八〇点  
 三位 小林 茂明 五二九点

●AP四〇  
 優勝 大友 英明 三五四点  
 二位 三橋 道行 三五二点  
 三位 河口 敬信 三四五点

●HR四〇  
 優勝 佐藤幸治郎 三五五五点  
 二位 大友 英男 三四九点  
 三位 河口 敬信 三二五五点

●ARS四〇段位の部  
 優勝 山崎 英男 三六一一点  
 二位 今吉 敏博 三三〇点

三位 松木 明 二九〇点  
 ●ARS四〇級位の部  
 優勝 佐藤 徹男 三二九点  
 二位 山崎加代子 三二七点  
 三位 二階堂晴夫 三一六六六

●SSBP六〇  
 優勝 山田香太郎 五四八八点  
 二位 吉岡 次男 四八八八点  
 三位 木村 洋 四五五五五

●FSBP六〇  
 優勝 國分 哲雄 五八四四点  
 二位 香西 俊輔 五八三三三  
 三位 今吉 敏雄 五八二二二

●FSB三六〇段位の部  
 優勝 香西 武子 五五〇〇点  
 二位 香西 俊輔 五四九九点  
 三位 山崎 英男 五三三三三

●FSB三六〇級位の部  
 優勝 竹内 行英 五二〇〇点  
 二位 溝部 政司 四七二二二  
 三位 斎藤 丈夫 四六九六九

ロドレース競技会  
 月日 二月七日(日)  
 場所 光ヶ丘公園内周回コース

●中学男子の部  
 優勝 高橋 俊博(関)  
 二位 小沢希代志(大泉西)  
 三位 小沢希久雄(大泉西)

●中学女子の部  
 優勝 能登屋千春(光ヶ丘第一)  
 二位 吉田 美樹(貫井)  
 三位 幸坂 桂(三原台)

●高校女子の部  
 優勝 高岩 陽(光ヶ丘)  
 二位 竹村輝子(石神井台)

三位 東 麻理(光ヶ丘)  
 ●男子六〇才以上  
 優勝 上延良雄(すすしろ会)  
 二位 小柳祐寿(光ヶ丘OS)  
 三位 山崎 忍

●一般女子三〇才未満  
 優勝 清宮ゆき子(東京芸大)  
 二位 山口洋子(練馬走友会)  
 三位 池田珠代

●一般女子三〇才代  
 優勝 別所京子  
 二位 小室郁子  
 三位 飯田真子(千代田火災)

●一般女子四〇才以上  
 優勝 菅原真澄(城北)  
 二位 伊藤妙子  
 三位 大野キヌ子(光ヶ丘OS)

●高校男子  
 優勝 中山 修(早稲田学院)  
 二位 富田 毅(早稲田学院)  
 三位 三船 健(早稲田学院)

●一般男子三〇才未満  
 優勝 松原 洋(東京芸大)  
 二位 磯辺隆之(石神井台)  
 三位 木内明良(大蔵省)

●一般男子三〇才代  
 優勝 足立利弘(城北)  
 二位 小関俊明(城北)  
 三位 井上雅勝(城北)

●一般男子四〇才代  
 優勝 菅原 博(城北)  
 二位 乾 政義(練馬区役所)  
 三位 菅原義教(城北)

●一般男子五〇才以上  
 優勝 安岡良一(城北)

二位 梶原俊男  
 三位 横田勇二(光ヶ丘OS)  
 以上第四十回区民体育大会も(自  
 転車競技が立川驛輪場使用不能の  
 為中止)加盟団体の協力で二十七  
 種目無事終了した。

●東京都小学生区部  
 バドミントンダブルス大会  
 (練馬区ジュニアオープン戦)

月日 三月二十六日  
 場所 区立総合体育館

主催 東京都ジュニア連盟  
 練馬区バドミントン協会  
 練馬区教育委員会

後援 東京都バドミントン協会  
 練馬区体育協会  
 ヨネックス株式会社  
 メトロレジャー株式会社  
 RBT、イチムラ、

●四年の部  
 優勝 古谷庸子、前野亜里  
 二位 谷 絵美子、池田留美  
 三位 五置里央、岡村真由美

●五年の部  
 優勝 安藤菜穂子、本橋美穂  
 二位 多田浩美、高橋 恵  
 三位 野本麻貴子、園根仁美

●六年女子の部  
 優勝 本田多恵、宮沢由記  
 二位 横山エミ、関根早穂  
 三位 宮本志歩、林 宏美

●六年男子の部  
 優勝 斎藤智之、内藤 陽  
 二位 戸張順弘、加藤俊之  
 三位 箕田恒介、八重樫真一

誠 接 骨 院

練馬区高松 4-20-16  
 山 本 誠 ☎ 926-4348

第一回練馬区少女ネットボール大会

一部 優勝 北町クラブ A  
 二部 優勝 田柄三小 B



一部優勝の北町クラブ

日時 三月六日  
 場所 区立総合体育館  
 主催 練馬区教育委員会  
 共催 練馬区スポーツ少年団本部  
 後援 練馬区体育協会  
 主管 練馬区ネットボール協会  
 参加チーム一部 三二チーム  
 二部 三〇チーム

◎一部(高学年)  
 優勝 北町ネットボールクラブ A  
 準優勝 北西ネットボールクラブ A  
 三位 開一小ネットボールクラブ A  
 三位 学園フックボールクラブ A

◎二部(低学年)  
 優勝 田三小クローバース B  
 準優勝 ゴールデンフェニックス B  
 三位 練馬東トパーズ B  
 三位 北町ネットボールクラブ B

本大会は少女スポーツ振興の一環として、ネットボールを通じて健康増進、体力増強を図り、明るく豊かな心身の育成に資することを目的として今回より教育委員会主催として、伝統と実績を誇る大会を引き継ぎ第一回大会として盛大に開催された。

ここに練馬区のみが誇る少女ネットボール大会の沿革について記しておきたい。

昭和五十四年練馬区体育協会は、創立三〇周年を記念して「練馬区スポーツ少年団」を設立、同時に少女スポーツの振興に取り組み、

「ネットボール」を推進種目としてとりあげ十一月三十日練馬区ネットボール協議会準備会を発足、昭和五十五年三月二十日第一回練馬区ネットボール大会を開催、参加校七校、参加チーム一部八チーム、二部七チーム、主催練馬区体育協会、主管練馬区スポーツ少年団本部(練馬区ボール協議会準備会) 後援練馬区教育委員会 大会後正式に練馬区ネットボール協議会を発足され、以後当時期に毎年大会を開催、順調に進展した。昭和五十六年八月二十六日第一回夏の少女ネットボール親善大会を開催、参加校十二校、参加チーム一部十三チーム、二部七チーム、主催練馬区スポーツ少年団本部、主管練馬区体育協会、練馬区バレーボール連盟、練馬区ネットボール協議会、以後当時期に毎年大会を開催され、より多くの少女達が参加する大会として成長して参りました。昭和五十七年総会にて、練馬区ネットボール協会に改め、ネットボールの普及と推進を目的として、年二回「ネットボールニュース」を発刊し、大塚会長とともに全員で協会ならびにネットボールの発展の為に努力している。本大会も今回で通算九回目を迎え永年培われた伝統と実績をより一層教育委員会大会として今後益々発展されることを祈念いたします。

天野

<p>関口接骨院                  関口 弘明                  練馬区東大泉 7-33-15                  TEL 922-5727</p>	<p>浅木接骨院                  浅木 登美夫                  練馬区西大泉 2-16-26                  TEL 923-1686</p>	<p>原 接骨院                  原 豊                  練馬区石神井台 6-19-3                  フジサンハイム 101                  TEL 診 924-1145                  自 920-7311</p>	<p>熊沢整骨院                  熊沢 平一郎                  練馬区富士見台 1-19-17                  TEL 診 998-2218                  自 998-0083</p>
---------------------------------------------------------------------------------------------------------------	----------------------------------------------------------------------------------------------------------------	--------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------	---------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------

会長杯争奪・第九回  
練馬区バレーボール  
選手権大会

日時 二月二十八日(日)9時30分

- 三月八日(火) " "
- 三月十五日(火) " "
- 三月二十七日(日) " "

場所 区立総合体育館  
主催 練馬区バレーボール連盟

◎一般男子の部

- 優勝 稲荷会
- 二位 九輪会
- 三位 大泉クラブ
- 三位 ライツ

◎一般女子の部

- 優勝 仲好会
- 二位 ATAV
- 三位 春日クラブ
- 二位 IVY
- 三位 芙蓉クラブ

◎家庭婦人の部(A)

- 優勝 KVC
- 二位 曾根大勝(一般)
- 三位 神野安朗(一般)
- 三位 小林賢治(春日クラブ)
- 三位 後藤勝(都庁)
- 三位 大原貴司(SBI)
- 三位 中村行男(SBI)

◎一部女子の部

- 一位 合田早奈子(エーデル)
- 二位 渡辺多喜子・ワイズ
- 三位 西野仁子(練馬クラブ)
- 三位 渡辺瑠美子(一般)

◎二部男子の部

- 一位 春日純子(春日)
- 三位 外川明美(クラブ)
- 三位 吉崎美智子(ニュー)
- 福島せつ子(シテイ)

◎二部女子の部

- 一位 渡辺 信(ピエアク)
- 高城 徹(ピエアク)
- 二位 嶋津龍一(一般)
- 西村譲治(一般)
- 三位 あさまクラブ

◎家庭婦人の部(B)

- 優勝 あさみ
- 二位 マスカット
- 三位 なでしこ
- 三位 小竹クラブ

第十回練馬区  
バドミントン・  
オープン選手権大会

※一部男子複・一部女子複  
三月十三日 九時  
※二部男子複・二部女子複  
三月二十日 九時

- 主催 区立総合体育館
- 共催 練馬バドミントン協会
- 共催 練馬区体育協会
- 後援 練馬区教育委員会
- 協賛 ヨネックス株式会社

◎一部男子の部

- 一位 新田英夫(春日クラブ)
- 福田昭典(トヨタ)

◎二部女子の部

- 一位 吉川浩平(一般)
- 一位 坂田紀江(エーデル)
- 久富江美子(ワイズ)

◎二部男子の部

- 二位 千葉暢子(一般)
- 西川真知子(一般)
- 三位 原田淑子(一般)
- 大森恵子(一般)
- 野口未子(一般)
- 内田桂子(一般)

参加選手 二八四名

第四回バドミントン  
ミックス大会

日時 一月二十四日 九時

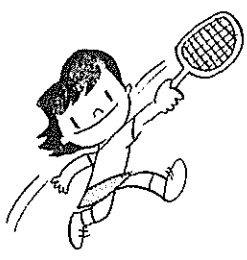
場所 区立総合体育館  
主催 練馬区バドミントン協会

◎一部 混合複

- 一位 千葉 明・合田早奈子
- 二位 小林賢治・芳賀洋子
- 三位 仲田雅俊・大平ヒサ
- 三位 正田章二・佐々木華子

◎二部 混合複

- 一位 篠原良友・太田尚子
- 二位 江川圭司・大神田美香
- 三位 渡辺 信・深美 爽
- 三位 高橋正浩・大久保 薫
- 参加チーム 六〇、一一〇名



少年サッカー大会開幕

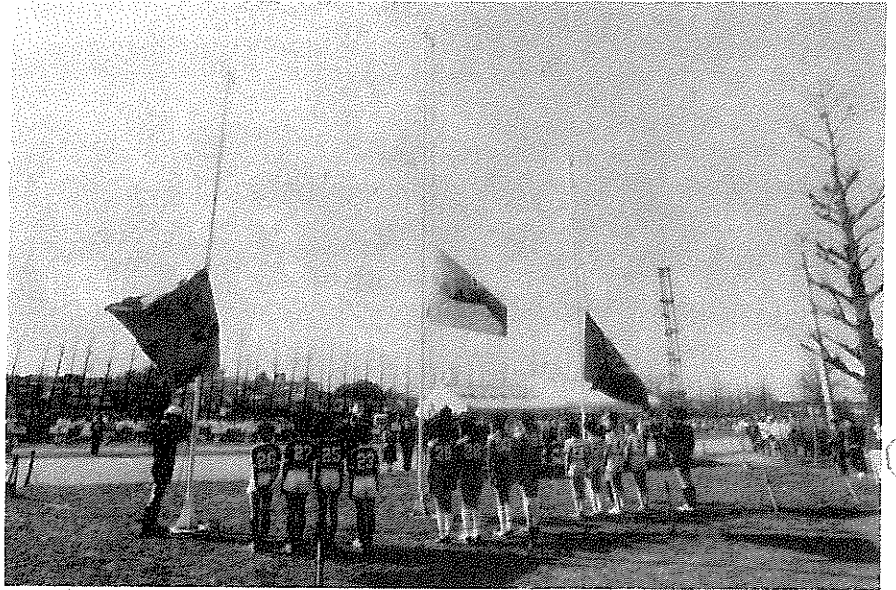
堂々五十七チーム  
入場行進

昭和六十三年度練馬区少年サッカー大会開会式が四月十六日午後三時から中大グラウンド跡地において練馬区スポーツ少年団本部、練馬区体育協会主催、練馬区教育委員会後援、練馬区サッカー協会主管で挙行され、五十七チーム三〇〇名のサッカー少年たちが色とりどりのユニホーム姿で堂々の入場行進を行い来賓、父兄等参列者に大きな感動を与えた。

開会宣言、区旗、体協旗、スポーツ少年団旗の掲揚につづき、主催者奥山体協会長は「サッカーでルールを守りチームワークを高め立派な社会人となる基礎をつくって下さい」と挨拶、岩波区長と橋蔵長の来賓祝辞、各来賓が紹介された。前年度優勝旗と優勝杯の返還とドローの有川潤君が元気に選手宣誓を行った。つづいて練馬区サッカー協会会長を三十四年間努められた佐々木光雄前会長の功績を称えて感謝状と記念品と花束の贈呈式が行われるとともに「佐々木杯」として優勝カップ五個が作られ、優勝各チームに贈られて永くその功績を称えられることになった。午後三時四十分選手退場で閉会。いよいよサッカーシーズンの幕あけとなった。 藪谷

<p>社団法人 東京都宅地建物取引業協会 練馬支部 練馬区初台4-2-8 飯田ビル3階 支部長 松村敏夫</p>	<p>吉田接骨院 吉田邦治 練馬区桜台 1-44-6 TEL 991-5788</p>
----------------------------------------------------------------------	---------------------------------------------------------





少年サッカー大会 開会式

昭和六十三年定期総会開催

社団法人化への推進

予算案・事業計画案

万場一致承認される!!

一、開会

議決権の確認  
天野理事長より体協規程にも  
とつぎ理事五十六名中出席三  
十六名、委任二十名、総会成  
立、会長、副会長、常任理事  
十八名出席、社体職員出席

二、挨拶 奥山則男会長

三、報告事項

一、高橋管理係長より四月一日  
付社体体育課内職員異動につ  
いて紹介、渡辺体育館長の後  
任として高城氏が館長に就任  
口、星体育係長より昭和六十  
二年度区民体育大会の終了につ  
いて

四、協議事項

イ、体協法人化の基本方針の変  
更について、野口副会長より  
法人化計画の経過と法人化へ  
の見解と判断を大要次のよう  
に説明した。

\*昭和五十八年四月総会におい  
て計画的推進を決議する。  
三〇〇万円×五カ年  
\*昭和六十三年三月初の目標  
額二〇〇万円を達成する。

\*当初の計画通り加盟団体と賛  
助会員が一体となつての協力  
でその目標額を達成した。

\*しかしながら社会経済の変動  
高成長にともない財団法人基  
本財産額も年々上昇し、昨年  
十一月北区体育協会の財団法人  
設立認可額一億円を見るに  
いたつた。従つて都法人担当

にその意をだした所、一億  
円以下の財団法人設立許可  
はありえないことが確認され  
\*この現状をふまえ、二回の常  
任理事会での協議の結果「財  
団法人」から「社団法人」へ  
の計画路線の変更を承認し、  
総会への提議となつた。

\*都教育庁の見解も多数の共通  
の目的のために年会費を出損  
し公益事業をするスポーツ団  
体は社団法人が適合である  
社団法人の許事基準額は現在  
三〇〇万円とのこと。

\*社団法人設立基金計画案につ  
いて説明、体協独自の年で三  
〇〇〇万円の確保達成に向け  
て、募金計画を一年延長につ  
いても合せて承認された。

ロ、昭和六十三年度予算案につ  
いて、松井財務担当副理事長  
より説明 承認

ハ、昭和六十三年度事業計画に  
ついて、本間事業担当副理事  
長より説明 承認

ニ、体協創立四十周年について  
天野理事長より説明 承認

ホ、都体協表彰について  
団体、少林寺拳法連盟  
個人、長谷川義夫(クレー射撃  
連盟理事長)を推せんにつ  
いて 承認

ヘ、都民体育大会について  
星体育係長より説明  
以上奥山議長によって審議終了  
五、開会挨拶 奥山真輔副会長

<p>塚田接骨院 塚田久三 練馬区石神井町3-27-7 TEL 996-0397</p>	<p>石塚接骨院 石塚文子 練馬区石神井台7-8-8 TEL 929-3411</p>	<p>市毛接骨院 市毛富士穂 練馬区関町2-2-6 -105 TEL 診 928-0346 自 397-3831</p>	<p>佐久間接骨院 佐久間和男 練馬区高松1-9-10 TEL 999-9830</p>
----------------------------------------------------------	---------------------------------------------------------	----------------------------------------------------------------------------------	----------------------------------------------------------

「春風にのって

スポーツシーズン到来」

区民教室第一号

ローラースケート教室



四月より新年度を迎え、区教委・区体協共催の「区民スポーツ教室」が開始されました。

年間を通して二十種目の競技の教室が開かれております。そのトップを切って「区民ローラースケート教室」が四月二日・三日・十日の三日間、光が丘・夏の雲公園で開催されました。

三月区報に教室開催の記事が掲載されるや、申込が殺到し、定員「二〇〇名」の所に「三〇〇名」//例年二倍程度はあったものの三倍を越える申込とは長年たぐざわっている私達も驚かされました。社会体育課に於て

激重な抽籤の結果、「二〇〇名」を選出しハガキで全員に連絡していただきました。春休みだけにその九〇%が小・中学生、中には三才児も参加、立派に滑っていました。しかし、これだけの人気があるローラースケートも区内にその施設がなく、区連盟の毎月の指導員もこの光が丘の多目的広場の一部を使用している状況にあります。

テニスにバスケットに自転車にスケボーに野放しのこの施設にはある意味で危険が一杯とも言えます。区連盟の会員も、今年は二〇〇名を超える組織となります。区体協の加盟競技で施設の全くな

いものは、もう二・三競技とさせて頂きました。

特に「ローラースケート」はどこにでも設置出来る施設なのです。一日も早く運動施設としての「ローラースケートリンク」が練馬区に誕生することを心から願っております。

二、三日前、テレビで三月に開場した「奈良原・榎原町営リンク」が紹介されていきました。奈良原の中央、人口二万八千人の小さな町だそうです。

しかし、一周一六〇米のスピードコースをもつ二八〇〇平方メートルの大リンクには驚きました。全国の公営施設も市部からいよいよ町単位にまで拡大して来たことは本当に喜ばしいことです。(岩片和子)

発行 練馬区体育協会  
練馬区谷原一ノ七ノ五  
区立総合体育館内  
Tel 九九五二二八〇七

代表 奥山 則男  
編集 野口 嘉郎  
天野 文男  
藤井 和雄

印刷 工芸社

城 北 接 骨 院

練馬区春日町 6-8-46

菅 原 勇 勝

TEL 990-0258